

2026



神戸に平和記念館を

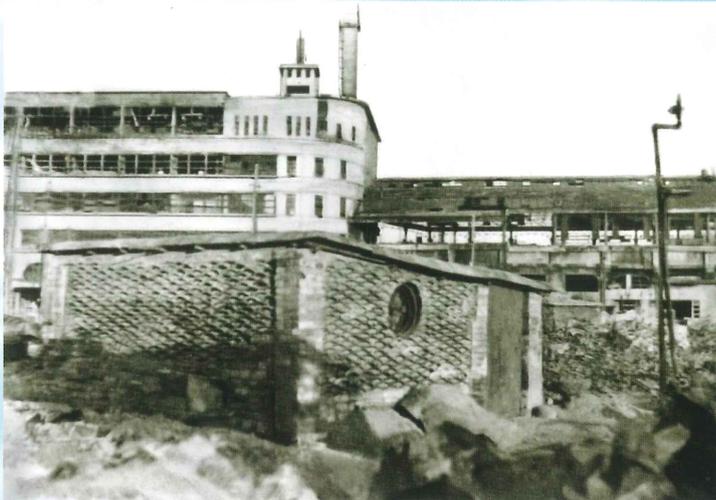
神戸空襲と神戸港の写真展

懐かしのダンチ
人間のエゴが覆う



1940年10月6日付、王子動物園の前身、諏訪山動物園のゾウに防毒マスクをつけた防空訓練の紹介記事。ゾウは食糧難で1942年に死亡。
(2019年1月5日付朝日新聞夕刊)

二度にわたる大空襲で、焼けた阪急ビルとその付近。右側にJR三ノ宮駅が見える。
(写真提供 神戸新聞社)



2026年3月26日(木)～31日(火)

神戸市立長田区文化センター3階ギャラリー

時間:10時～18時 入場料:無料

※最終日31日(火)は15時まで

会場案内



神戸市若松町5丁目5番1号
(1階東急プラザ)
TEL: 078-643-2431
JR・市営地下鉄/ 新長田駅南側すぐ
山陽電鉄/ 西代駅南へ徒歩10分

81年前、神戸に大きな空襲があり、街が焼け野原になったことを知っていますか？

戦時下の神戸港や神戸空襲の写真に加え、今回は犠牲になった動物たちの姿を取り上げました。

年々、戦争体験者が少なくなる中、神戸空襲展を通して、私たちの街・神戸の歴史、戦争や平和について家族や友人と一緒に考えてみませんか。

後援:

神戸市、神戸市教育委員会
神戸新聞、朝日新聞神戸総局、
毎日新聞神戸支局、読売新聞
神戸総局、サンテレビジョン



イラスト:chisa

主催:神戸に平和記念館をつくる会

連絡先 090-6370-9317 (長久武司)